



## 運動場「地域開放」再開！～小学生の安全な遊び場として～

「先生、今日からですよね!」「とても楽しみにしていました!」「本当に来ていいんですか?」

授業が終わった子どもたちが、うれしそうに声をかけてきました。午後4時をすぎると、次々に子どもたちが運動場へ集まってきました。数えてみると、小学生が約60人、大人の方も10人ほどいらっしゃいました。放課後の運動場に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。

6月5日(木)より、放課後や土日に運動場を使える「地域開放」を再開いたしました。3月からの一時停止期間中は、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。長らくお待たせいたしました。再び子どもたちが安全に遊べる場として、成岩小学校の運動場を開放します。

子どもたちには、運動場を使う際のお約束として、次の3つを伝えました。

- 1 利用できるのは、成岩小の小学生と見守りの保護者・地域の方です。
- 2 暗くなる前に、家に帰りましょう。
- 3 お菓子やジュースなどの飲食は控えましょう(水筒のお茶などは大丈夫です)。

まずは1学期を「お試し期間」として、子どもたちの遊びの様子を見ながら、安全面や運用方法について今後も見直してまいります。保護者や地域のみなさまにおかれましても、引き続き子どもたちの見守りへのご協力をよろしくお願いいたします。

開放初日、印象的だったのは子どもたちの「自転車の並べ方」です。誰かに言われたわけではなく、自分たちで進んできれいに整頓していました。後から来る人のことを考えて、きれいに整えておくやさしい気持ちが伝わってきて、子どもたちの成長を感じ、とてもうれしく思いました。

これからも運動場が、「安心して遊べる場所」として、子どもたちにとって楽しい場であり続けられるよう、保護者・地域のみなさまのご協力をお願いいたします。(校長 古市和臣)

